

2025年1月9日

## 佐世保市上下水道経営検討委員会 委員の皆様へ

石木川まもり隊  
佐世保の水と石木ダムを考える市民の会  
#ダムより花を  
水問題を考える市民の会  
石木ダム事業の公正な再評価を求める市民の会  
石木ダム勉強会

### 石木ダム事業再評価にあたっての経営検討委員会の進行・運営について 皆様のご尽力をお願いします

1. 審議の際には下記の専門家を招き、意見を聴いて頂くようご尽力ください。  
宮本 博司（元国土交通省防災課長＝ダム事業の専門家）  
伊藤 達也（法政大学教授・水資源）  
富樫 幸一（元岐阜大学教授・水資源政策）
2. 審議は完全公開で行われるようご尽力ください。  
2020年の委員会は「傍聴」とは名ばかりで、審議が行われている隣の部屋でのモニター越しの傍聴でした。音声も聞き取れず、どなたが発言をされているのかさえ分からない運用がなされました。貴重な傍聴の機会をお守りいただけますようお願いいたします。
3. 審議の際には事前に資料を配布・公開して頂くようご尽力ください。  
2020年の委員会では、「ペーパーレス」を言い訳に、過去になされていた資料の配布・提供もありませんでした。紙媒体の配布が難しい場合には、資料データのQRコードを配布・告知していただければ、傍聴者もスマホ等で資料を見ながらより理解が深まることと存じます。（長崎県が開催している委員会では既に実施されています）
4. 審議のオンライン傍聴が出来るようにご尽力ください。  
当日、様々な制約で会場に足を運べない方々に傍聴の機会を提供してください。  
当日傍聴できない場合も後日の配信が可能となるでしょう。

5. 審議の録音・録画が出来るようにご尽力ください。

私たちは、よほどの理由がなければ、委員会の審議はオープンにすべきだと考えます。そして、傍聴者による録音・録画も大切な情報共有の手段です。これまでの閉鎖的な運用が改められるよう願っています。お力をお貸してください。

私たちは、以上の願いは、いずれも「審議過程の透明性を確保する」（国土交通省再評価実施要領）という趣旨に沿ったものであり、かつ実現可能なものだと考えています。経営検討委員会の事務局である佐世保市水道局へも同趣旨の要請をしています。また、実現のためにどういう検討がなされるのかも大変大事なことだと考えており、具体的な検討内容についての回答も求めています。

委員の皆様におかれましてもぜひ、それぞれの願いが実現しますよう、ご尽力をお願いします。

【連絡先】 〒857-0834

佐世保市潮見町 1-30-1311

石木ダム勉強会

松本美智恵

090-6171-5810

メールアドレス michi30@hyper.ocn.ne.jp